

# 経営革新計画承認企業のご紹介

取材

「中小企業等経営強化法」に基づき、経営の相当程度の向上が図られる新たな事業活動（経営革新計画）を京都府知事が承認する「経営革新計画承認制度」において承認を受けた有限会社スタジオ貳拾壹のマーケティング部 谷田 美樹男氏に、その取り組みや展望について伺いました。

## 業界内企業連携と 顧客サービス向上を叶えるシステムを構築

有限会社スタジオ貳拾壹  
https://www.studio21.co.jp



### オリジナルTシャツのデザイン製作からスタート



マーケティング部 谷田 美樹男氏

当社は1981(昭和56)年に創業した、オリジナルグッズの企画・製造・販売会社です。特徴は、自社工場を併設することで、品質の向上を図るとともに、小ロットから大ロットまで、短納期や別注などにも柔軟に対応できる体制を整えていること。当初は学生がメインの顧客でしたが、社会人のアメリカンフットボールチームのグッズ製作を手掛けたことを機に、大学・社会人・プロなどスポーツチームの顧客が増えていきました。数年前からオンラインショップでファンに向けたチームグッズの販売も受託しており、オンラインショップは、アメリカンフットボールを中心とするスポーツチーム応援グッズのモールのような品揃えです。扱っているアイテム数は1万点以上にのぼります。



扱うアイテム数は1万点以上にのぼる

最大の強みは、当社がスポーツチームとファンをつなぐ位置付けにあることです。オンラインショップなどを通じてエンドユーザーを直接持っているため、チームに代わってマーケティングを行い、ニーズに沿ったグッズ提案を行うことが可能。個人・団体を問わず多種多様なリクエストに対応し、想いを形にきた『グッズコンシェルジュ』としての知識・経験を活かしながら、グッズを起点とし、ファン獲得や地元密着につながる広報戦略を意識したイベントなどの提案も行っています。

### グッズの観点からのソリューション提供を目指す

2020(令和2)年、グッズ製作の効率化と対応力強化、関連業界の底上げ、顧客サービス向上につながる各種システムの

開発に関わる経営革新計画の承認を取得しました。これは将来的に、個人・中小団体などのエンドユーザーが楽しみながら選べるような機能を備えた受注アプリケーションと、リクエストに応え作り上げる『グッズコンシェルジュ』としてのサービスを融合させることを目指したものです。

まずは1万点以上にのぼる多様な商品群のデータベース化に取り組みます。次に当社をはじめ、オリジナルグッズ製作のプリントや刺繍を行っている職人・企業のスムーズな連携を叶える生産管理システムの開発に着手しました。当社の受注案件を共有し、その仕入や製作を連携しながら行うことで、当社は営業活動に、職人が製作に専念できるような環境を生み出し、低コスト化や効率化、対応力向上、業界の底上げにつなげます。そして今後は、既存顧客である中小団体のオリジナルグッズをまとめた専用ページから、関係者が個々に閲覧・購入できるシステムを構築予定です。これがあれば、例えばこれまでスポーツクラブのマネージャーが担ってきたような、複数の新入部員のサイズ確認・注文・受け取り・配布・集金といった一連の業務を個々に分散することが可能となります。

2021(令和3)年2月には生産管理システムのプロトタイプの使用を開始する予定となっており、現在、協力企業を増やしているところです。今回の事業計画作成にあたっては、京都産業21の客観的な指摘があったことで、どんどん具体化させることができました。また承認を取得したことにより、自分たちで考えた方向性に対して揺るぎない自信を持てるようにもなりました。目指すのは、グッズを起点としたソリューションを通じて、顧客であるチームの発展はもちろん、スポーツ文化の振興も下支えできるような存在となること。京都産業21の支援を活用しながら、事業計画の推進に努めていく所存です。

自社工場



### Company Data

- 代表取締役/田中 親
- 所在地/[本社] 京都市北区紫竹下梅ノ木町29-3  
[S.O.L.(Showroom Office Laboratory)]  
京都市下京区西七条東御前田町6-1
- 電話/[本社] 075-493-2414 [S.O.L.] 075-384-1400
- 創業/1981(昭和56)年
- 事業内容/オリジナルグッズの企画、製造、販売